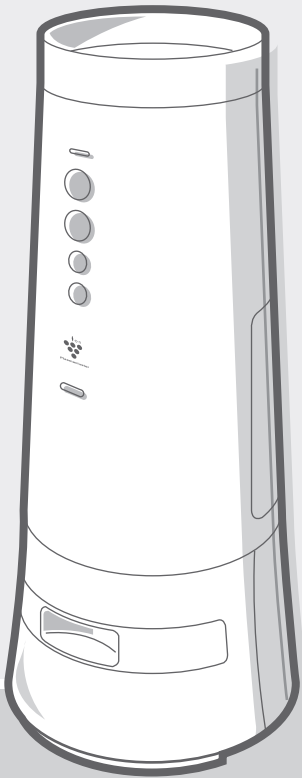


取扱説明書



形名
エイチ ブイ
HV-800



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見る事ができる所に
必ず保存してください。

この製品は業務用には使用しないでください。

除菌イオンとは、プラズマクラスターイオン技術による、
空気浄化方式の名称です。
プラズマクラスターイオンおよびPlasmaclusterは
シャープ株式会社の商標です。

もくじ

ページ

必ずお読みください

● 特 長

● よくあるご質問

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 安全上のご注意

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

● 加湿機を安全にお使いいただくために

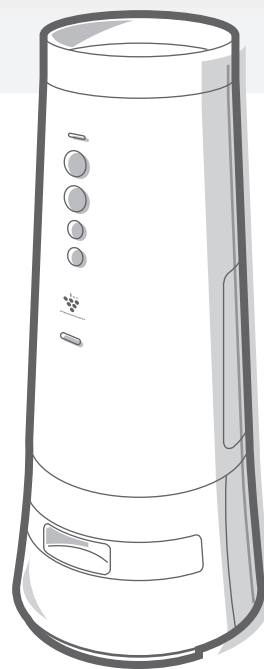
<

特 長



除菌イオン

リビングにぴったりなインテリア加湿機で
清潔なうるおいをお届け。
さらに気化式加湿で省エネ。



除菌イオンで清潔加湿

- お部屋に浮遊するカビ菌を除去。
カビが繁殖する際のカビ臭さを抑えます。
- 空気中に飛び交うウイルスを除去します。
- 空気中のアレル物質(ダニのふん・死がい)の
作用をしっかりと抑えます。

※広島大学大学院 先端物質科学研究科
(浮遊するダニのふん・死がいについて)
(財)石川県予防医学協会(浮遊カビ菌について)
(社)北里研究所 北里研究所メディカルセンター病院
医療環境科学センター(浮遊ウイルスについて)
アーヘン応用科学大学アートマン教授
(除去メカニズムの生化学的解明)
(除菌方法：除菌イオンを空中に放出)

除菌イオン単独運転機能

除菌イオンのみ(加湿なし)運転をすることが
できます。([12ページ](#))

気化式加湿で省エネ

水分を含んだ加湿フィルターに風を当てて加湿
する気化式を採用。
ヒーターを使わないので、省電力で運転でき、
経済的です。

温度・湿度の Wセンサーで自動運転

温度・湿度のWセンサーがお部屋の温度・湿度を
チェック。
お部屋の環境に応じて快適な湿度を保ちます。
(自動運転 [10ページ](#))

よくあるご質問

- 加湿機をすでにお使いのお客様のご質問にお答えしました。

加湿について

Q 蒸気(湯気)が見えないけど加湿してるの!?

A 水を沸とうさせて蒸気(湯気)を出す方式ではなく、水分を含ませたフィルターに風を当てて湿った空気を出す方式なので、蒸気(湯気)は見えません。



洗濯物を早く乾かしたいとき、風を当てると早く乾くのと同一原理です。

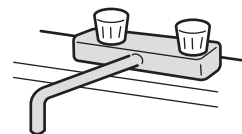
Q 吹き出す風が冷たい!?

A 加湿フィルターに含まれる水が気化するときにお部屋の空気の熱をうばうため、室温より低い温度の風が吹き出します。お部屋の広さによっては、寒く感じる場合があります。(室温20℃のとき、吹き出す風の温度は約13℃です)

水について

Q 水道水を使わないといけないの!?

A 必ず水道水をお使いください。
水道水は塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。
ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器などの水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水あかが多くなったりして、においがすることがあります。



フィルターについて

Q 加湿フィルターのお手入れは?

A 吹き出す風がおったり、加湿量(水の減りかた)が少なくなってきたときは、きれいな水ですすぎ洗いしてください。
においや汚れが取れにくい場合は、クエン酸・台所用合成洗剤(粉末)をお使いください。 15 ページ



加湿フィルターの交換の目安

約18カ月 (1日約8時間使用の場合)

- 品名：交換用加湿フィルター(1個)
 - 形名：HV-FW800
- 希望小売価格：3,360円(税抜価格3,200円)

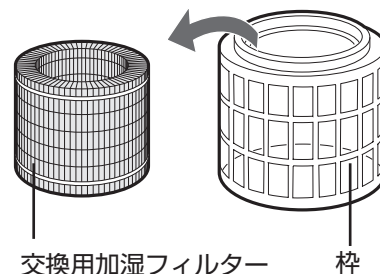
Q 交換用加湿フィルターはどこで買えるの?

A 交換用加湿フィルターは商品をお買いあげの販売店でご購入ください。

シャープサポートページからもご購入できます。

(アドレス http://www.sharp.co.jp/support/humid_con)

(「部品・消耗品のご購入について」をご覧ください)



※プラスチック製の枠は付いていません。捨てないでください。

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

⚠ **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

⊘ 「してはいけないこと」を表しています。

❗ 「しなければならないこと」を表しています。

⚠ 警 告

火災や感電、けがを防ぐために

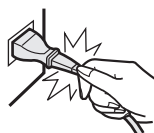
電源コード・差込プラグ・コンセントは



禁止

- 交流100V以外では使わない。
日本以外では使わない。
(火災・感電・故障の原因)

- 電源コードを破損したり、乱暴に扱わない。



傷付ける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・重い物を載せる・挟み込む・束ねるなどしない。
(傷んだまま使用すると感電・火災の原因)

- 電源コード・差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
(感電・ショート・発火の原因)



必ず実施

- 差込プラグは、コンセントの奥までしっかり差し込む。
(感電・ショート・発煙・発火の原因)

- お手入れの際は、必ず差込プラグをコンセントから抜く。
ぬれた手で抜き差ししない。
(感電・けがの原因)

- 差込プラグのほこりなどは、定期的に取り除く。
(ほこりが溜まると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)

- 異常時(こげくさいにおいなど)は、運転を停止して差込プラグを抜く。
(火災・感電の原因)
運転を停止して、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様相談窓口にご相談を。

ご使用や取り扱い時は



禁止

- 異物を入れない。
吹出口や吸込口やすき間にピンや針金などの金属物など異物を入れない。
(感電や異常動作をしてけがの原因)

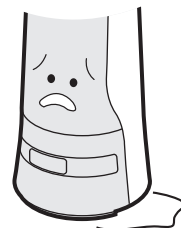
- お手入れに塩素系・酸性系の洗剤を使用しない。
(洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因)

- 改造はしない。修理技術者以外の人は分解や修理をしない。
(火災・感電・けがの原因)
修理はお買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様相談窓口にご相談を。



禁止

- お茶や水などをこぼさない。
水につけたり、水をかけたり、本体に直接水を入れたりしない。
(本体内部に水が入り、感電・ショート・発火の原因)



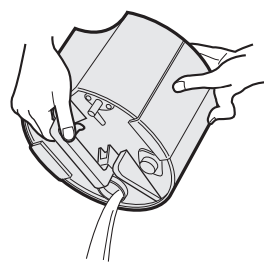
必ず実施

- 周囲の人が注意する。
幼児の手の届く範囲では使用しない。
(感電・けがの原因)

加湿機を安全にお使いいただくために

- 吸入口・吹出口をふさがない。
(変形や故障の原因)
- 湿度の高い所(約70%以上)で使用しない。
(故障の原因)
- 加湿フィルターをはずしたまま使用しない。
(加湿しなくなる・故障の原因)
- お手入れを忘れずに。
(水あかなどが多量に付着すると、誤動作や故障の原因)

- 凍結にご注意。
(故障の原因)
凍結のおそれがあるときは、タンクの水を捨ててください。
- 使わないときは水を捨てる。
(カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因)
使用しないときは、タンクの水を捨ててください。



⚠ 注 意

漏電やけがを防ぎ、家財などを守るために

電源コード・差込プラグ・コンセントは



必ず実施

- 必ず差込プラグを持って抜く。
差込プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って抜く。
(感電・ショート・発火の原因)
- 使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
タンクの水は排水する。(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

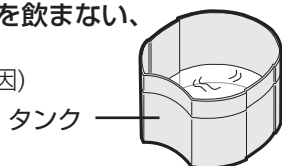


ご使用や設置時は



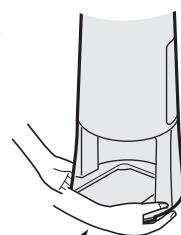
禁止

- 不安定な場所に置かない。
傾けたり、不安定な場所や高い所に置かない。
(転倒すると水がこぼれる原因)
- 電化製品の上に置かない。
暖房機・テレビなどの電化製品の上で使用しない。
(転倒すると感電・ショートの原因)
- タンク内の水を飲まない、飲ませない。
(体調不良の原因)
- タンクをふり回さない。
(タンクカバーがはずれてけがや、水がこぼれる原因)
- 加湿フィルターを、本機以外の目的では絶対に使用しない。
- 美術品や学術資料などの保存、業務用などの特殊用途には使わない。
(保存品の品質低下の原因)
- 本体に乗らない。
(けが・故障の原因)



必ず実施

- 同じ場所で長時間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺などの汚れに注意する。
製品を移動して、床などときどき清掃してください。
- タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ替える。
本体内部は常に清潔を保つよう、定期的にお手入れする。
(お手入れせずにお使いになると、汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因)
まれに体質によってはカビや雑菌に対し過敏に反応し、健康を害することがあります。
※この場合は、医師にご相談ください。
- 移動時は、タンクを抜いて、本体底面の下を両手でしっかり持ち水平に持ち運ぶ。
傾けたりゆすったりしないでください。
(水がこぼれて床をぬらす原因)

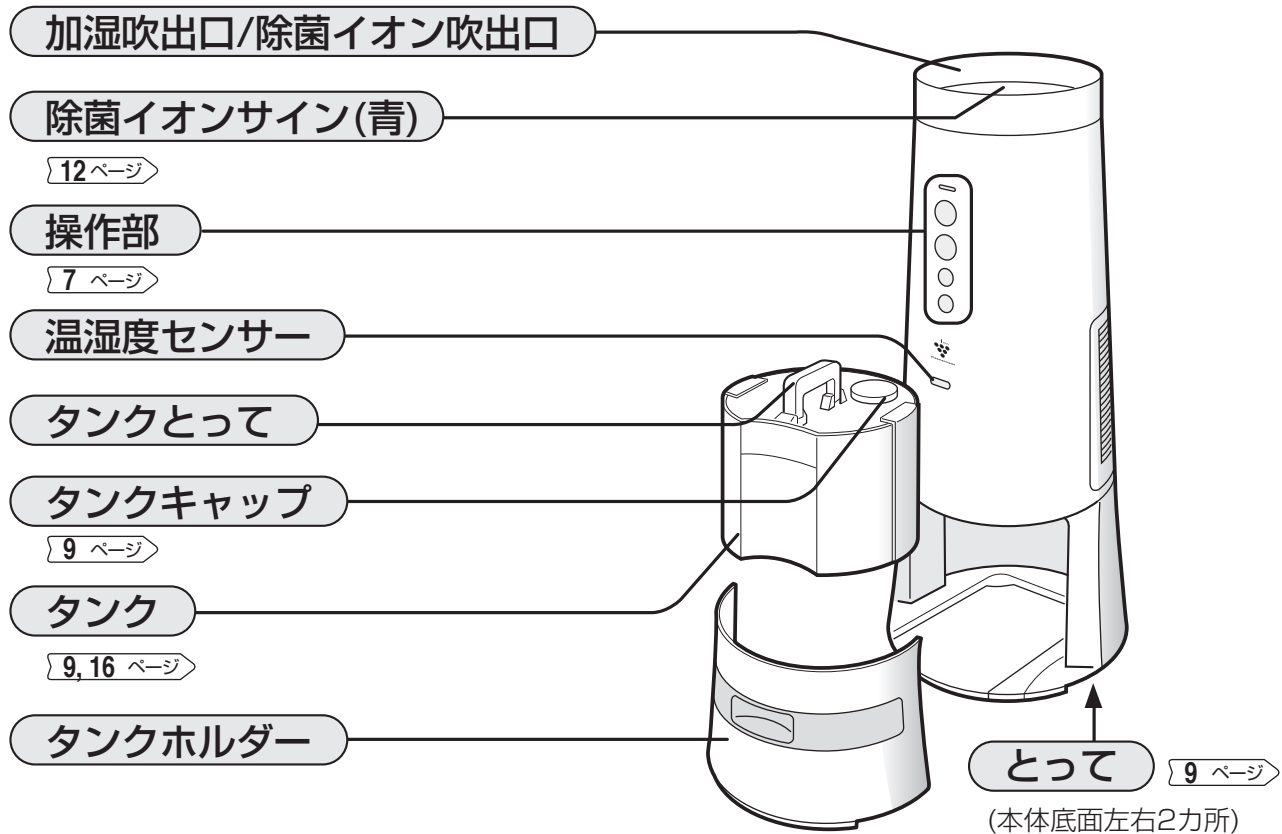


とって(本体底面)

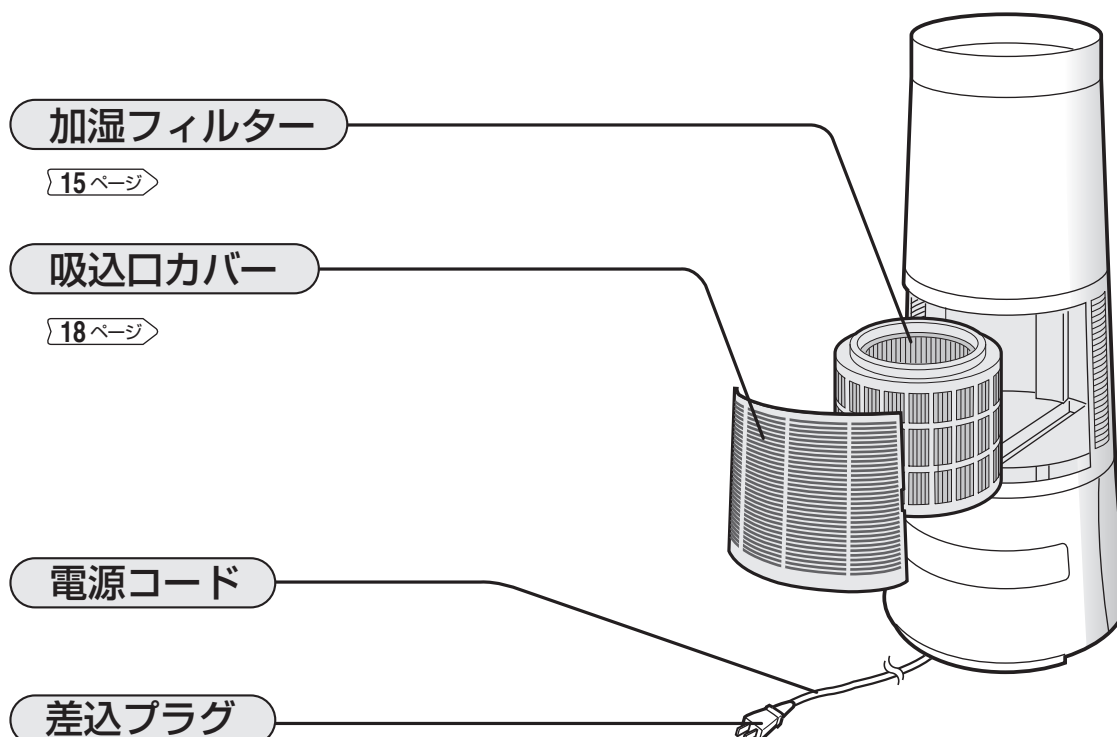
安全上のご注意／加湿機を安全にお使いいただくために

各部のなまえとはたらき

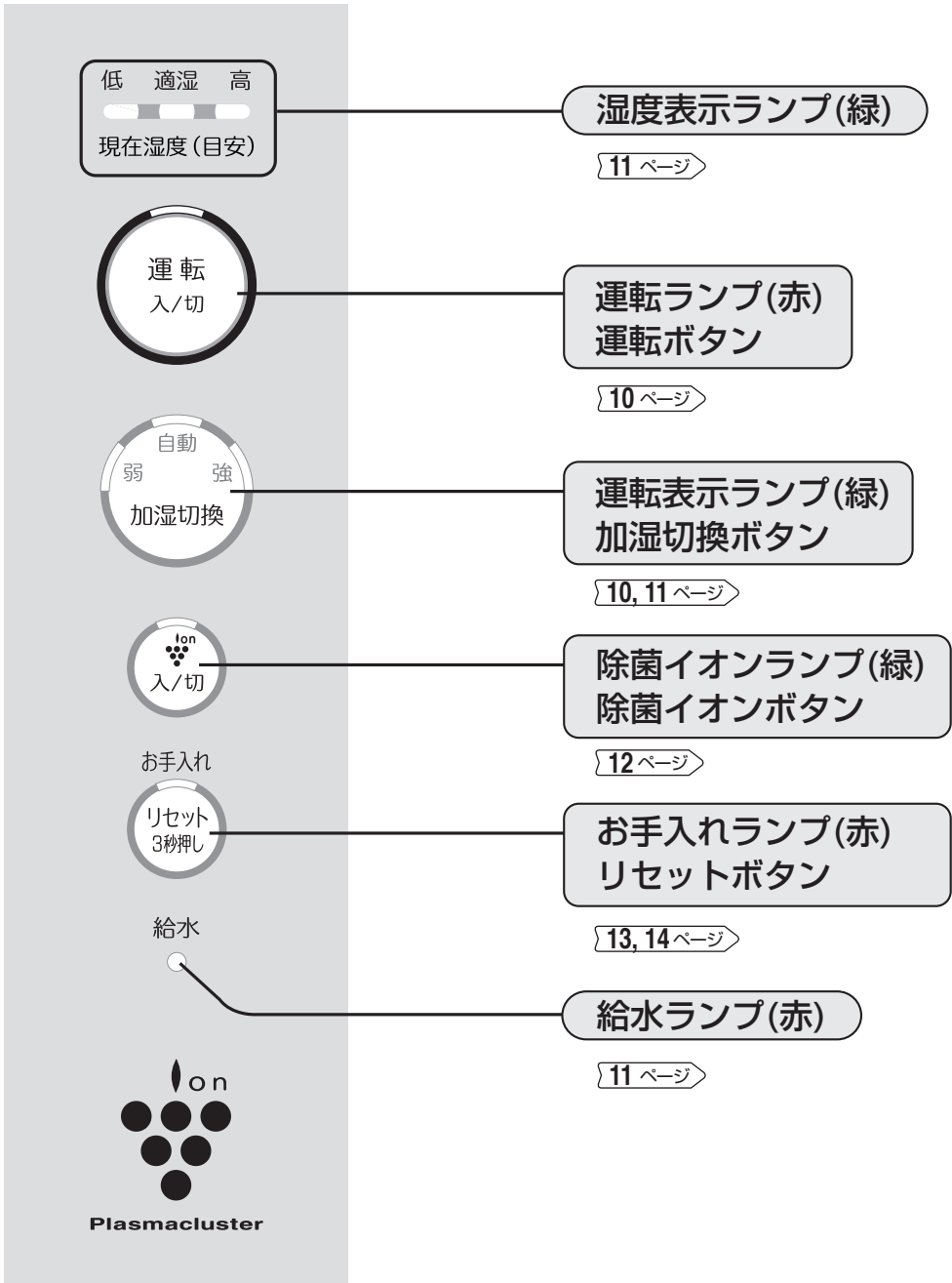
前 面



背 面



操作部



各部のなまえとはたらき

ご使用前の準備



設置する

1 本体をお部屋の水平な場所に置く。

2 差込プラグをコンセントに差し込む。

設置場所について

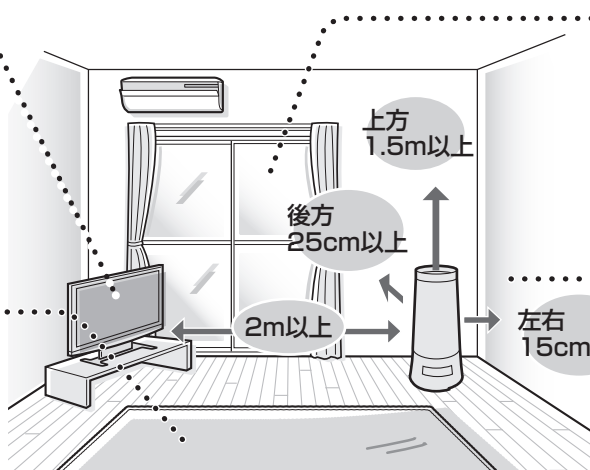
室温0～35℃でご使用ください。

テレビ・ラジオ・電波時計などから2m以上離す。

- テレビ・ラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しない原因。

安定した平らな所に置く。

- 毛足の長いカーペットや、ふとんなどの上に置くと、転倒する原因。



直射日光の当たる所や、暖房器具から少し離して置く。

- 変形・安全装置誤作動の原因。
- センサーが誤動作する原因。

カーテンや壁・家具などから離す。

- シミ・変形の原因。

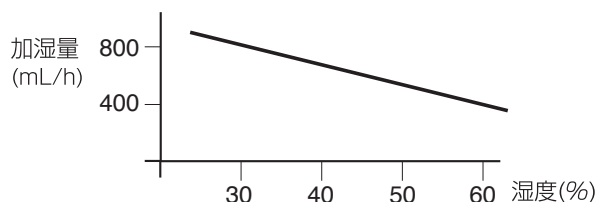
● 湿度や温度の条件によって加湿量が変わります

次のようなときは加湿量が少なくなります。

- 雨の日などの湿度が高いとき
- 室内の温度が低いときなど

(水が気化しにくいいため、タンクの水の減りかたが少なくなります)

加湿量と湿度(強運転の場合)



● 次のような場所では現在湿度表示と市販の湿度計が一致しない場合があります。

- エアコンや暖房器具の影響を受ける所・壁や窓際など。
とくに窓際では温度が低くなると、外気温度との差で湿度を高く示す場合があります。

● 適用床面積について

「仕様」(19ページ)をお読みください。

● 室内の湿度ムラをなくすために

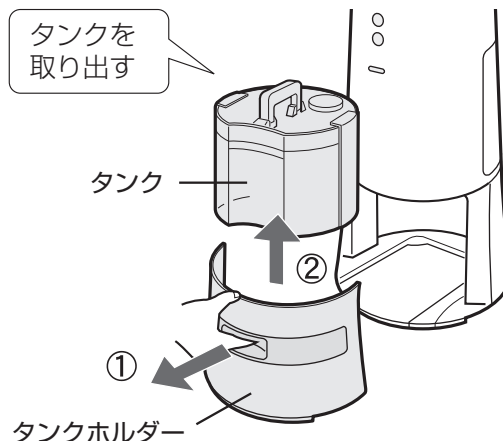
床付近と天井付近では温度・湿度が異なります。

サーキュレーター・エアコンなどを使って室内の空気を循環させてください。



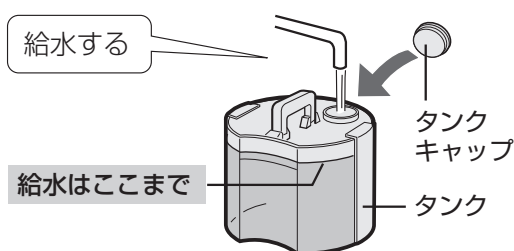
タンクに水を入れる

1 本体からタンクホルダーを引き出し、タンクを取り出す。



2 タンクキャップをはずし、タンクに水を入れる。

- 必ず水道水(飲用)を入れる。 **3 ページ**
- 右図の位置まで水を入れてください。入れすぎると使用中に水がもれることがあります。
- 40℃以上のお湯や化学薬品・汚れた水・芳香剤や洗剤などは入れないでください。本体やタンクの変形や故障の原因になります。
- 水あかの原因となるカルキ成分が濃くなった水が、タンクの底にたまっています。必ず給水ごとに排水してください。

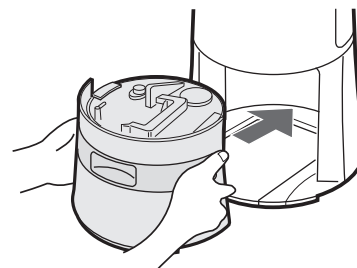


3 タンクキャップを取り付ける。

- しっかりと取り付けてください。
- タンクの周りについた水滴は、必ず拭き取ってください。

4 タンクをタンクホルダーに入れ、本体へ取り付け。

- タンクの取り付け方向を間違えると、本体へ取り付けられません。ご注意ください。



- 本体に水をかけないでください。ショート・感電するおそれがあります。
- タンクに水を入れた直後にタンク表面に結露することがありますが、故障ではありません。
- タンク・タンクホルダーはしっかりと本体にセットしてください。確実にセットされていないと、給水ランプが点滅し、加湿運転できない場合があります。

本体の移動のしかた

タンクを取りはずして、とって(本体底面)を両手で持ち、静かに運んでください。



使いかたの手順

運転する



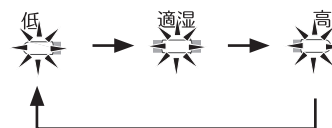
1 運転 入/切 を押す



2 自動 弱 強 加湿切換 を押して、お好みの運転を選ぶ

自動 → 強 → 消灯(除菌イオン単独) → 弱

- 運転ランプが点灯し、運転を開始します。
初めて電源を入れたときは、自動運転・除菌イオン運転「入」で運転します。
- 差込プラグを抜かないかぎり、運転「入」になると前回の運転モードで再び運転します。
- 運転してから約1分間は、湿度表示ランプ(緑)が右の順序で点滅します。
(現在湿度を確認しています)



- 湿度が上がると、窓や押し入れなどが結露するおそれがあります。



- 初めてお使いになるときや、長期間保管後にお使いになるときなど、加湿フィルターに水が十分にしみ込むまで時間がかかります。運転開始後しばらくは、加湿量が少ない場合があります。

停止する



1 運転 入/切 を押す

- すべてのランプが消えて運転を終了します。
- 長時間使用しないときは、差込プラグを抜いてください。
(運転「切」の状態でも、約0.5Wの電力を消費します)

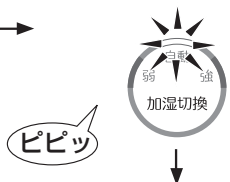
加湿切換

加湿切換ボタンを押すたびに、運転表示ランプが次のように切り換わります。



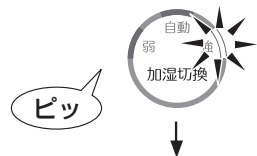
快適湿度にしたいとき

お部屋の湿度や室温の変化に応じて風量を切り換え、自動的に湿度コントロールをおこないます。



運転を連続でおこないたいとき

連続して加湿(強)運転をおこないます。



「消灯」

除菌イオン単独運転をおこないたいとき

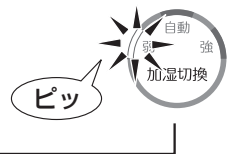
※除菌イオン「切」のときは、選択できません。



12 ページ

静かに運転したいとき

吹き出す風の量と加湿量を抑え、連続して加湿(弱)運転をおこないます。



室温	設定湿度
	自動
～18℃	65%
18℃～24℃	60%
24℃～	55%

湿度表示ランプ (お好みの湿度に設定することはできません)

加湿運転のとき、現在湿度の目安を表示します。
(除菌イオン単独運転のときは表示しません)

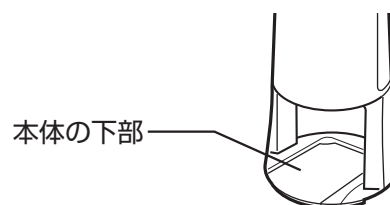
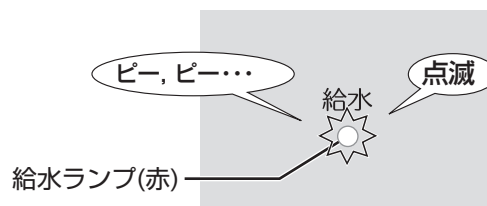
- 同じ室内でも場所により湿度が異なります。
また、他の湿度計と精度が異なるため、
差が出る場合があります。

現在湿度の目安

高 …… 約65%以上
適湿 …… 約40%以上～約65%未満
低 …… 約40%未満


タンクの水がなくなったときは

- 「ピー、ピー…」音が約10秒間鳴り、給水ランプが点滅し、加湿運転は自動的に停止します。
(湿度表示ランプおよび除菌イオンサインは消灯)
タンクに水を入れて本体にセットし、加湿切換ボタンを押すと、再び加湿運転が始まります。
(お知らせ音を消したいときは 12 ページ)
- 給水時、水あかの原因となるカルキ成分が濃くなった水が、タンクの底にたまっています。必ず給水ごとに排水してください。
- 給水する際にタンクを取り出すと、本体の下部に水が数滴落ちます。拭き取ってください。



いろいろな使いかた

除菌イオン単独運転



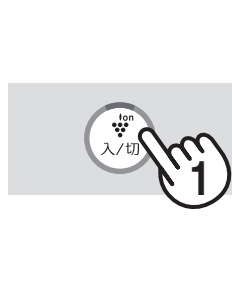
低 適湿 高
現在湿度 (目安)


1 運転「入」にする

2 除菌イオン「入」にする

3 自動 弱 強 加湿切換 を押し(1~3回)、運転表示ランプを消灯させる
給水ランプが消灯し、除菌イオン単独運転を開始します。

除菌イオン入/切



1 加湿運転中に  を押す

※除菌イオン単独運転時は操作できません。


- 押すごとに除菌イオン運転の「入」「切」をくり返します。
- 除菌イオン「切」のときは、除菌イオンサインが消灯します。

「入」 ↔ 「切」

「入」時: ピッ (ランプ点灯)
「切」時: ビピッ (ランプ消灯)


お知らせ音(給水時・お手入れ時)を消したい

夜、お休みになるときなど、「お知らせ音」が気になるときにお使いください。



低 適湿 高
現在湿度 (目安)

1 運転「切」にする

2 自動 弱 強 加湿切換  を同時に3秒以上押す
「ビピッ」と音がして、設定完了です。

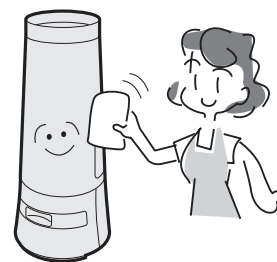
• もう一度、1, 2 の操作をすると、「ピッ」と音がして、お知らせ音を鳴らすことができます。

• 差込プラグを抜くと設定が解除されて、お知らせ音が鳴ります。

お手入れと収納

⚠ 警告

- お手入れのときは必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。(感電やけがの原因)
- 本体内部のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しないでください。(洗浄剤から有毒ガスが発生する原因)
- 使用中や使用直後は、お手入れしないでください。(感電やけがの原因)



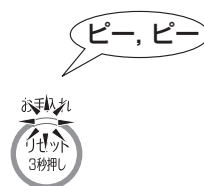
お手入れ時期のお知らせ

お手入れの時期の目安を、お手入れランプでお知らせします。

加湿時間が約240時間になると、「ピー、ピー」音が約10秒間鳴り、お手入れランプが点灯します。(お知らせ音を消したいときは [12ページ](#))

➡ **お手入れの手順**([14ページ](#))にそって、お手入れしてください。

- お手入れが終了したら、必ずリセットボタンを「ピッ」と音がするまで(約3秒間)押し続けてください。
お手入れランプが点灯している場合は消灯します。



お願い

- お使いの環境によって汚れの度合いが異なりますので、こまめにお手入れしてください。汚れたまま使用すると、故障の原因になります。
- 次のような場合は、お手入れランプが点灯していなくても、お手入れしてください。
 - 加湿フィルター・タンクに、赤茶色や白色の不純物が溜まる。
 - 吸入口カバーにほこりが付着する。

お手入れと収納

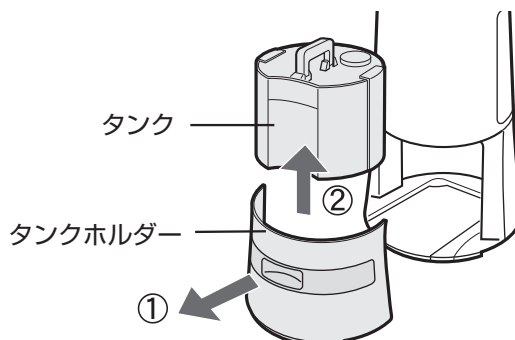
お手入れの手順

お手入れの際には水がこぼれる場合がありますので、洗面所や浴室などに本体を移動してください。▶移動のしかた 9 ページ

1 差込プラグを抜く。

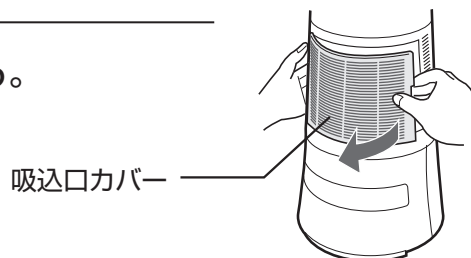
2 タンクを取り出し、お手入れする。

▶16 ページ



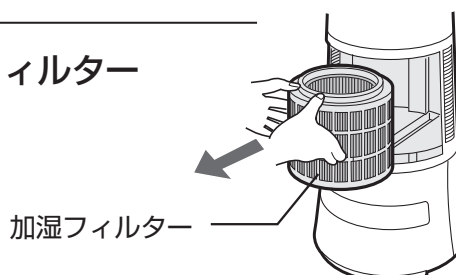
3 吸込口カバーをはずし、お手入れする。

▶18 ページ



4 加湿フィルターを取り出し、加湿フィルターのお手入れをする。▶15 ページ

- 加湿フィルターは水平に持って移動してください。傾けると、水がこぼれるおそれがあります。



5 加湿フィルター・吸込口カバー・タンクを取り付ける。

6 差込プラグをコンセントに差し込み、運転入/切ボタンを押す。



7 リセットボタンを「ピッ」と音がするまで(約3秒間)押し続ける。

- お手入れランプが点灯している場合は消灯します。



- お手入れランプが点灯していなくても、お手入れした後は、リセットボタンを、「ピッ」と音がするまで押し続けてください。

加湿フィルター

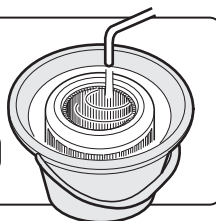
2週間に1回程度

吹き出す風がにおったり加湿量(水の減りかた)が少なくなってきたときは、お手入れしてください。

1 加湿フィルターを枠ごと水洗いする

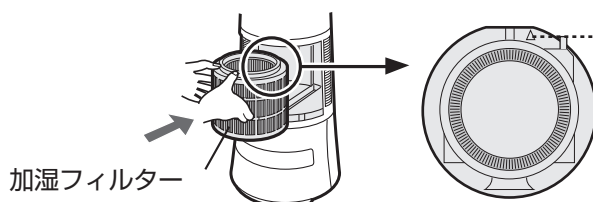
表面についた水あか・汚れなどを洗い落とします。
水を入れ替えて数回すすぎます。

すすぎ洗い



- 加湿フィルターは力を加えて洗わないでください。型くずれします。

2 加湿フィルターを本体に取り付ける



矢印の方向に本体へ挿入してください。

水道水に含まれる不純物(カルシウムなど)のために、加湿フィルターの表面に白色や赤茶色の固まりが付着することがありますが、異常ではありません。

このようなときは

においが取れにくい

- 1 水またはぬるま湯(約40℃以下)に、台所用合成洗剤(粉末)を溶かしてつけ置き洗いをする。

つけ置き時間 約30～60分

台所用合成洗剤(粉末)
「花王：ワイドマジックリン®」など

使用量 水またはぬるま湯(約40℃以下)
1Lあたり約9g(キャップ 1/4 弱)

水あか(白い固まり)が取れにくい

- 1 水またはぬるま湯(約40℃以下)に、クエン酸を溶かしてつけ置き洗いをする。

つけ置き時間 約2時間

「クエン酸」：薬局・薬店でお求めになれます。

使用量 水またはぬるま湯(約40℃以下)
1Lあたり約6g(大さじ 2/3 杯)

- 2 **すすぎ洗いをする。** きれいな水を使用してください。
水を入れ替えて2～3回においがなくなるまでくり返します。

●すすぎが不十分ですと、洗剤やクエン酸のにおい・本体の変形・変色の原因になります。

それでもにおいが取れにくい場合

市販されている重曹を溶かして、約30分つけ置き洗いをしてください。つけ置き洗い後、十分にすすいでください。

使用量 水1Lあたり約60g(大さじ4杯)

加湿フィルターの交換時期の目安

約18カ月

(1日8時間運転の場合)

- 水質により、加湿フィルターの寿命は異なります。
次のような状態になった場合は18カ月以内でも交換してください。
 - ・ お手入れしても水あかやにおいが取れない。
 - ・ 変色(黒色・黄色)や汚れがひどい。
 - ・ 白色や赤茶色の固まりが加湿フィルター全面に付着した。
 - ・ 傷みや型くずれがひどい。
- 古い加湿フィルターは不燃物として廃棄してください。

● 品名：交換用加湿フィルター(1個)
● 形名：HV-FW800
希望小売価格：3,360円
(税抜価格3,200円)

※加湿フィルターは消耗品ですので、保証期間中でも「有料」とさせていただきます。
※プラスチック枠は付いていません。
捨てないでください。

※「ワイドマジックリン®」は、花王(株)の登録商標です。

お手入れと収納

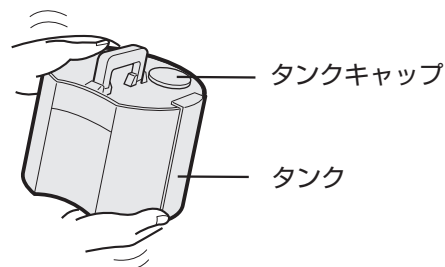
タンク

給水ごとに

タンクの底に残っている水を捨てる。

- 水あかの原因となるカルキ成分が濃くなった水が、タンクの底にたまっています。必ず給水ごとに排水してください。

タンクに少量の水を入れ、タンクキャップを取り付けて、振り洗いし、排水する



2週間に1回程度

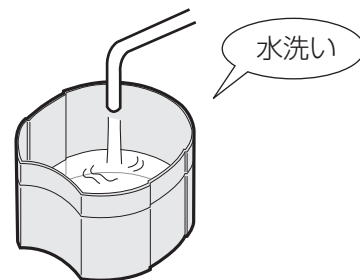
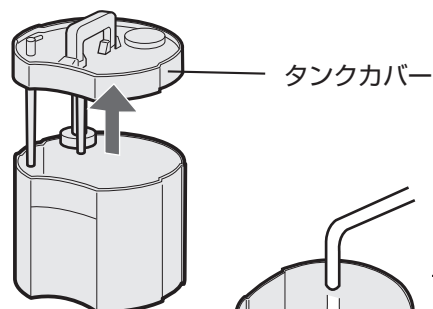
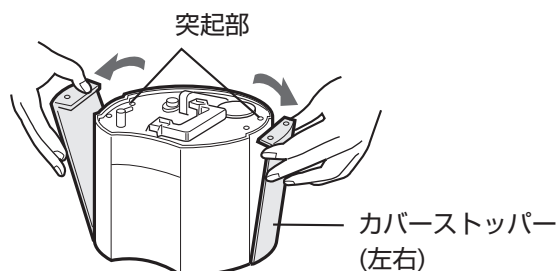
タンクの水が汚れたり、内面が水あかでぬるぬるしてきたときは、お手入れしてください。

1 タンクの水を排水する。

2 カバーストッパー(2枚)を取りはずす。
タンクカバーの突起部からカバーストッパーをはずし、外側に引っ張ります。

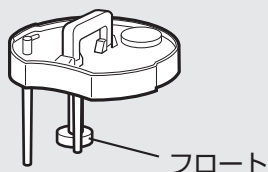
3 タンクからタンクカバーを取りはずす。

4 タンク内を水洗いし、汚れを落とす。
お手入れには、食器洗い用スポンジが便利です。



ご注意

- フロートに付いている発泡材は、梱包材ではありませんので、はずさないでください。



水あかが取れにくいときは

1 台所用合成洗剤(粉末)を入れて溶かして、そのまま約30分おく。

台所用合成洗剤(粉末)・「花王:ワイドマジックリン®」など。

【使用量】 水1Lあたり、約18g(キャップ1目盛)

台所用合成洗剤(粉末)



2 すすぎ洗いする。

きれいな水で2～3回、くり返します。

すすぎが不十分ですと、洗剤のにおい・本体の変形・変色・泡の発生などの原因になります。

5 タンクカバーを取り付け、カバーストッパーを取り付ける。

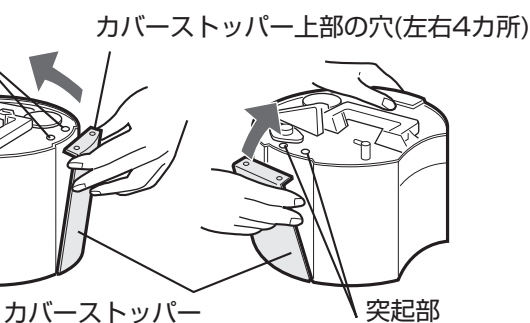
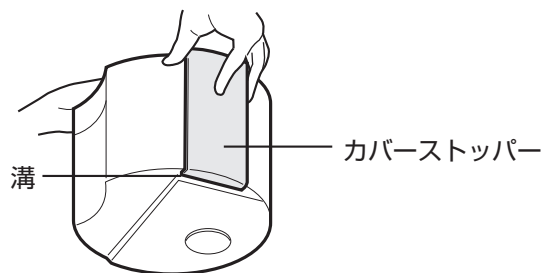
① カバーストッパーをタンクの底の溝にはめる。

② カバーストッパーの上部の穴をタンクカバーの突起部へはめる。



ご注意

- カバーストッパーが確実にハマっていないと、タンクを持ってときにタンクが落下するおそれがあります。

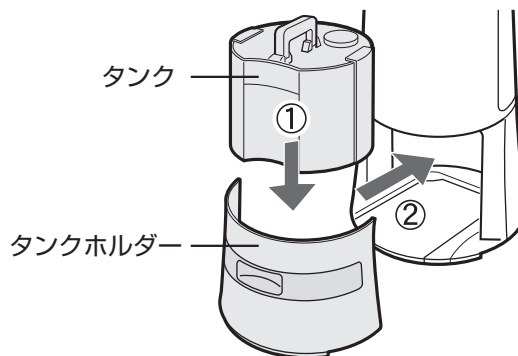


6 タンクをタンクホルダーに入れて、本体へ取り付ける。



ご注意

- タンクホルダーは本体とのすき間がないように、しっかりと取り付けてください。確実にハマっていないと、運転しない場合があります。
- 指定以外の洗剤は使用しないでください。変形・変色・割れ(水もれ)の原因になります。



※「ワイドマジックリン®」は、花王(株)の登録商標です。

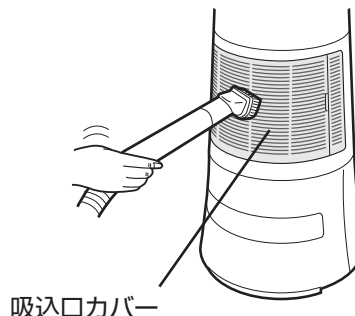
お手入れと収納

お手入れの際は必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜いてください。

吸込口カバー

2週間に1回程度

本体背面の吸込口カバーのほこりを掃除機で吸い取る。



本 体

1カ月に1回程度

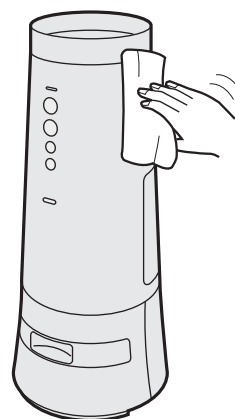
柔らかい布で拭き取る。

落ちにくい汚れには台所用合成洗剤を薄めた液に浸した布で拭いてください。
その後、洗剤が残らないように、固くしぼった布でよく拭き取ってください。



ご注意

- 変質・変色防止のためガソリン・シンナー・ベンジン・アルカリ性洗剤などで拭かないでください。
化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。



収 納

1

各部をお手入れした後、水分をよく拭き取り、十分に乾燥させる。
加湿フィルターは、「陰干し」で乾燥させます。

2

取扱説明書といっしょに、湿気の少ない所で保管する。
お買いあげ時の箱に入れるか、ポリ袋などで包んで保管してください。

仕 様

形 名		HV- 800
電圧・周波数		100V・50/60Hz 共用
消 費 電 力	強	20W
	弱	約5W
電 気 料 金 ※1 (1時間当り)	強	約0.44円
	弱	約0.11円
加 湿 量 ※2 (室温20℃/湿度30%)	強	約780mL/h
	弱	約350mL/h
運 転 音	強	約41dB
	弱	約27dB
連続加湿時間 ※3 (室温20℃/湿度30%)	強	約6.0時間
適用床面積(目安) ※4	木造和室	13畳(21m ²)
	プレハブ洋室	22畳(36m ²)
タ ン ク 容 量		約5L
電源コードの長さ		1.8m
外形寸法		(径)274mm×(高さ)655mm
製 品 質 量		約5.1kg
安全装置	室温異常検知装置 (ルームサーミスタ)	●吸込口の温度が約0℃以下になると、安全のため運転を停止します。

※1 室温30℃で測定し、電力料金目安単価22円/kWh(税込)で計算しています。

※2 室内の温度・湿度によって加湿量が変わります。
・温度が高い、または湿度が低いほど加湿量が多くなる。
・温度が低い、または湿度が高いほど加湿量が少なくなる。

※3 連続加湿時間は、タンク満水時より開始し、給水ランプが点滅するまでの時間です。

※4 適用床面積の目安は日本電機工業会規格(JEM1426)に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小面積としたものです。ただし、壁・床の材質、部屋の構造、使用暖房器具などによって適用床面積は異なりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

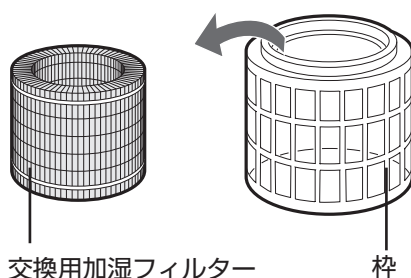
- 使用温度範囲 …… 室温0～35℃
- この製品は業務用ではありません。
- 本機は50Hz、60Hzいずれの地域でもご使用になれます。転居などにより電源周波数が変わっても、部品の取り替えや調整の必要はありません。

印刷物付属品 ●取扱説明書(保証書付) (1部) ※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

別売品

「加湿フィルター」は、お買いあげの販売店でご購入ください。
(希望小売価格は2008年9月現在のもです)

- 品名：交換用加湿フィルター (1個)
- 形名：HV-FW800
- 希望小売価格：3,360円
(税抜価格 3,200円)



※プラスチック製の枠は付いていません。
捨てないでください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは **持込修理**

- 1 「故障かな?(こんなときは?)(**22~23ページ**)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。



保証書(一体)

- **保証期間 … お買いあげの日から1年間です。**
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
(ただし加湿フィルターは消耗品ですので、保証期間中でも「有料」とさせていただきます。)

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は加熱気化式加湿機の補修用性能部品の、製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ … お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話() —

愛情点検



長期ご使用の場合は商品の点検を!
こんな症状はありませんか?

- 運転入/切ボタンを押しても、運転しないときがある。
- コードやプラグが異常に熱くなる。
- こげくさいにおいがする。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

- 左記症状がなくても、お買いあげ後3~4年程度たちましたら、安全のため点検をおすすめします。点検費用については、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。



「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」
などはホームページをご活用ください。



シャープサポートページ
<http://www.sharp.co.jp/support/>



使用方法・お買い物相談 など

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178

携帯PHS OK

携帯電話・PHSからご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00
●日曜・祝日：9:00～17:00
(年末年始を除く)

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電 話	ファックス
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談 など

【修理相談センター】(沖縄地区を除く)



0570 - 02 - 4649

携帯OK

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～20:00
●日曜・祝日：9:00～18:00
(年末年始を除く)

※「持込修理」「部品購入」をご希望の方は、下記の〈補足〉をご覧ください。

■〈PHS・IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄地区の方〉は…

	PHS/IP電話	ファックス
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221
沖縄地区	「那覇サービスセンター」098 - 861 - 0866 (月～金 9:00～17:40)	



補足

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口でも承っております。

■受付時間 *月曜～土曜：9:00～17:40 (祝日など弊社休日を除く)
〔但し、沖縄地区〕は……*月曜～金曜：9:00～17:40 (祝日など弊社休日を除く)

地区別窓口

北陸地区

●金 沢 サービスセンター：076 - 249 - 2434
〒921-8801 石川郡野々市町御経塚4-103

近畿地区

●京 都 サービスセンター：075 - 672 - 2378
〒601-8102 京都市南区上鳥羽管田町48
●大 阪 テクニカルセンター：06 - 6794 - 5611
〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
●阪 神 サービスセンター：06 - 6422 - 0455
〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10

中国地区

●広 島 サービスセンター：082 - 874 - 8149
〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4

四国地区

●高 松 サービスセンター：087 - 823 - 4901
〒760-0065 高松市朝日町6-2-8

九州地区

●福 岡 サービスセンター：092 - 572 - 4652
〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1

沖縄地区

●那 覇 サービスセンター：098 - 861 - 0866
〒900-0002 那覇市曙2-10-1

北海道地区

●札 幌 サービスセンター：011 - 641 - 4685
〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17

東北地区

●仙 台 サービスセンター：022 - 288 - 9142
〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27

関東地区

●宇都宮 サービスセンター：028 - 637 - 1179
〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41
●さいたま サービスセンター：048 - 666 - 7987
〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-107-2
●東東京 サービスセンター：03 - 5692 - 7765
〒114-0013 東京都北区東田端2-13-17
●多 摩 サービスセンター：042 - 586 - 6059
〒191-0003 日野市日野台5-5-4
●千 葉 サービスセンター：047 - 368 - 4766
〒270-2231 松戸市穂台6-6-1
●横 浜 サービスセンター：045 - 753 - 4647
〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23

東海地区

●静 岡 サービスセンター：054 - 344 - 5781
〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1
●名古屋 サービスセンター：052 - 332 - 2623
〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2008.04)

保証とアフターサービス／お客様ご相談窓口のご案内

故障かな？ (こんなときは?)

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
なお、「保証とアフターサービス」については [20 ページ](#) をご覧ください。

こんなとき

お調べください

湯気(蒸気)が出ない

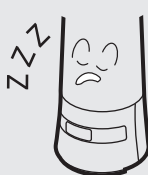
- この製品は、加湿フィルターに含ませた水を気化させる方式なので蒸気(湯気)は見えません。

吹き出す風が冷たい

- 加湿フィルターで水が気化するときに熱がうばわれるため、吹き出す風の温度は室温より低くなります。

運転しない

(タンクの水が減らない)



運転ランプが点滅している

(他のランプも同時に点滅していることがあります)

タンクに水が入っているのに「給水ランプ」が点滅する

- 差込プラグがコンセントからはずれていませんか。
☞ 正しく接続してください。
- 自動運転時は、湿度コントロールをおこなうため、快適湿度になると加湿を停止します。([11 ページ](#))
- 「エラー表示」([23 ページ](#))を確認してください。
- フロートが引っ掛かっていませんか。
☞ タンク内のフロートの周りのごみを取り除いてください。([16 ページ](#))
- タンクが本体に確実にセットされていますか。
☞ タンクを本体に確実にセットしてください。([9 ページ](#))
- 給水後、「加湿切換」ボタンを押しましたか。([11 ページ](#))

湿度が上がらない



- 部屋が適用床面積より広すぎませんか。
☞ 仕様の適用床面積を目安にご使用ください。([19 ページ](#))
- 換気をしていませんか。
☞ 換気状態・床や壁の状態(乾燥している)によっては湿度が上がりにくいことがあります。1~2週間様子を見て、湿度が上がらないかをご確認ください。([8 ページ](#))

湿度が高くなっても運転が止まらない

- 「強」または「弱」で運転していませんか。
☞ 「自動」運転でご使用ください。([10 ページ](#))
- 直射日光や暖房機の温風が直接本体に当たっていませんか。
☞ 直射日光や暖房機の温風が当たらない所でご使用ください。([8 ページ](#))

現在湿度がいつも高い

- 北側にある部屋や、湿気がこもりやすい浴室などに近い部屋では、湿度が高い場合があります。
☞ 他の部屋で運転しても症状が変わらない場合は、お買いあげの販売店または、もよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。([21 ページ](#))

「現在湿度」の表示と他の湿度計の表示が違う

- 同じ部屋でも場所によって湿度差があるためです。
- 加湿機の湿度センサーと市販の湿度計では、精度や湿度の変化に対する応答の速さなどが異なります。
(湿度表示は目安としてお使いください)

こんなとき

加湿量が低下してきた
(タンクの水が減らなくなってきた)

お調べください

- 吸込口カバーにほこりが詰まっていませんか。
🔧 吸込口カバーをお手入れしてください。(18ページ)
- 加湿フィルターに水あかやごみが付着していませんか。
🔧 加湿フィルターをお手入れしてください。(15ページ)

においが出る



- 加湿フィルターに水あかやごみが付着していませんか。
🔧 加湿フィルターをお手入れしてください。(15ページ)
- タンクが汚れていたり水が古くなっていませんか。
🔧 タンクをお手入れしてください。(16ページ)
- 除菌イオン発生器で発生するオゾンのにおいがすることがありますが、健康上、問題ありません。

音がする

「ブー」音

「ジー」音

- タンクからポンプで加湿フィルターに水が供給されるとき音です。
- 除菌イオンが発生するときの音で、異常ではありません。
使用環境や、運転モードにより、音が大きく感じたり、聞こえにくく感じたりすることがありますが、除菌イオンの効果は変わりません。

お知らせ音がしない

- 給水時、お手入れ時のお知らせ音を消していませんか。
🔧 お知らせ音を鳴らすように設定してください。(12ページ)

エラー表示

くり返しエラー表示になるときは、お買いあげの販売店に連絡してください。



ランプ表示	エラー内容	処置方法
運転・給水ランプ点滅	加湿フィルターなし	加湿フィルターをきちんと取り付けてください。
運転・自動ランプ点滅	温湿度センサー異常(低温)	製品本体内の水が凍結しますので、室温が0℃以上の部屋でご使用ください。
運転・弱ランプ点滅	温湿度センサー異常(高温)	差込プラグを抜いて、約10秒以上あけてふたたび差し込み、もう一度運転操作をおこなってください。
運転ランプ・他のランプ(「強」など)点滅	製品の故障です	差込プラグを抜いて、お買いあげの販売店に連絡してください。

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



気化式加湿機 HV-800

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

グリーン材料 人や地球環境に配慮されたものを、できる限り使用。

- すべての基板に無鉛はんだを使用。

お電話をおかけになる前に

- もう一度「よくあるご質問」(3ページ)、「故障かな?」(22ページ)をご確認ください。
- 交換用加湿フィルター(別売品19ページ)は、シャープサポートページからもご購入できます。
(アドレス http://www.sharp.co.jp/support/humid_con)



「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」
などはホームページをご活用ください。



シャープサポートページ
<http://www.sharp.co.jp/support/>



使用方法・お買い物相談 など

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、取扱説明書21ページをご覧ください。

受付時間 ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00
(年末年始を除く)



修理のご相談 など

【修理相談センター】(沖縄地区を除く)



0570 - 02 - 4649

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

■〈PHS・IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄地区の方〉は、取扱説明書21ページをご覧ください。

受付時間 ●月曜～土曜: 9:00～20:00 ●日曜・祝日: 9:00～18:00
(年末年始を除く)

シャープ株式会社 本 社
健康・環境システム事業本部

〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in China
TINSJA100TDRZ 08K - (CN) ②